

本カルテは一つの例であり、これを基に防災上のポイントや必要な対策について、家族や地域の方々と話し合ってみましょう。



さいたま市防災カルテ

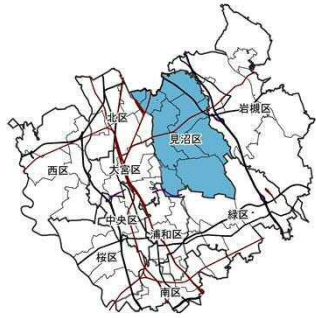
見沼区

①区の概況と課題

◆区の概要

- 【位置】** さいたま市の北部中央寄りに位置し、越谷市と隣接。
- 【地形】** 西部を南下し東へ流路を変える芝川と、東部を南下する見沼用水東縁に囲まれた台地上にほとんどが属する。
- 【土地利用】** 区の西から南、東を縁取るように見沼田圃が広がり、北部は高層住宅群などの市街地が広がる。
- 【交通】** 東武野田線や東北本線が走っており、区の北東部に国道16号がある。

◆全体図



◆防災関連施設情報(区内施設数) (平成26年2月時点)

避難場所	24ヶ所	消防署・出張所	3ヶ所	市役所・区役所	5ヶ所
一時避難場所	12ヶ所	警察署・交番	6ヶ所	支所・市民の窓口	
広域避難場所	0ヶ所	救急病院	2ヶ所	応急給水場所	13ヶ所

◆区内被害想定結果

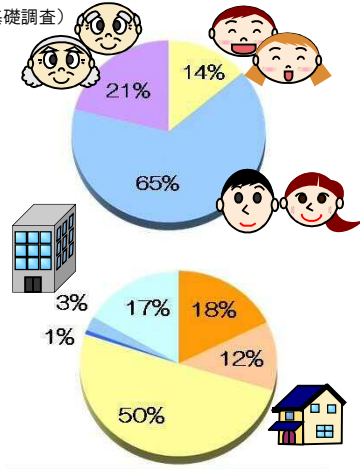
地震	さいたま市直下地震	関東平野北西縁断層帯地震	東京湾北部地震			
最大震度	6強 (6.1)	6強 (6.1)	6弱 (5.7)			
最小震度	6弱 (5.7)	5強 (5.4)	5強 (5.0)			
死者	64人	57人	0人			
負傷者	747人	653人	42人			
避難者	6,913人	6,578人	233人			
全壊建物棟数	1,927棟	1,811棟	14棟			
うち焼失棟数	817棟	904棟	4棟			
半壊建物棟数	5,967棟	5,189棟	612棟			
水害	荒川	利根川	江戸川	芝川等	綾瀬川等	鴨川等
床上浸水建物棟数	933棟	0棟	0棟	949棟	0棟	0棟
床下浸水建物棟数	1,664棟	0棟	0棟	2,318棟	0棟	0棟

◆区内人口・建物概況

(人口:平成22年国勢調査)
(建物:平成23年度さいたま市都市計画基礎調査)

人口等	人口	割合
総人口	157,143人	
0-14歳	21,657人	(14%)
15-64歳	102,366人	(65%)
65歳以上	33,120人	(21%)
人口密度	5,134人/km ²	
世帯数	61,585世帯	

建物	建物棟数	割合
総建物棟数	50,209棟	
木造(昭和46年以前)	8,855棟	(18%)
木造(昭和47-55年)	6,060棟	(12%)
木造(昭和56年以後)	25,322棟	(50%)
非木造(昭和46年以前)	359棟	(1%)
非木造(昭和47-55年)	1,262棟	(3%)
非木造(昭和56年以後)	8,351棟	(17%)



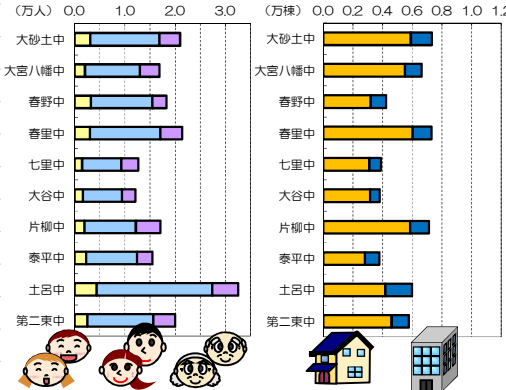
◆さいたま市直下地震と芝川・新芝川水害の被害想定結果

地震	大砂土中学校区	大宮八幡中学校区	春野中学校区	春里中学校区	七里中学校区	大谷中学校区	片柳中学校区	泰平中学校区	土呂中学校区	第二東中学校区
最大震度	6弱 (5.9)	6強 (6.0)	6強 (6.0)	6強 (6.0)	6強 (6.1)	6強 (6.0)	6強 (6.1)	6弱 (5.9)	6強 (6.0)	6強 (6.1)
最小震度	6弱 (5.7)	6弱 (5.8)	6弱 (5.7)	6弱 (5.7)	6弱 (5.7)	6弱 (5.8)	6弱 (5.8)	6弱 (5.7)	6弱 (5.7)	6弱 (5.8)
死者(人)	13	9	3	7	4	4	12	4	6	10
負傷者(人)	95	100	42	95	61	59	145	48	75	111
避難者(人)	1,166	761	349	937	439	527	919	482	699	1,625
全壊建物棟数(棟)	322	220	77	280	116	134	313	99	148	473
うち焼失棟数(棟)	208	72	23	149	32	49	61	28	42	261
半壊建物棟数(棟)	706	801	367	805	521	480	1,130	383	598	874
水害	大砂土中学校区	大宮八幡中学校区	春野中学校区	春里中学校区	七里中学校区	大谷中学校区	片柳中学校区	泰平中学校区	土呂中学校区	第二東中学校区
床上浸水建物棟数(棟)	108	72	0	96	65	0	53	348	79	1,002
床下浸水建物棟数(棟)	596	90	0	565	325	98	265	312	130	188

◆学区別人口・建物概況

(人口:平成22年国勢調査)
(建物:平成23年度さいたま市都市計画基礎調査)

学校区名	人口	建物棟数
大砂土中学校区	20,982人	7,312棟
大宮八幡中学校区	16,877人	6,628棟
春野中学校区	18,294人	4,249棟
春里中学校区	21,416人	7,291棟
七里中学校区	12,679人	3,889棟
大谷中学校区	12,128人	3,816棟
片柳中学校区	17,090人	7,129棟
泰平中学校区	15,488人	3,789棟
土呂中学校区	32,560人	5,987棟
第二東中学校区	20,007人	5,773棟



◆被害想定結果からわかる防災上の主なポイント

- 【水害】** 地域に水害(荒川・芝川・加田屋川)の危険性が高いエリアがあり、迅速な情報伝達体制や、自主防災組織等による**安全な避難体制の構築が必要**。
- 【避難者】** 高齢者層が多く、**地域で協力した避難行動・救助活動が必要**。
- 【避難】** 細街路が多い地区があるため、**避難ルートの検討が必要**。

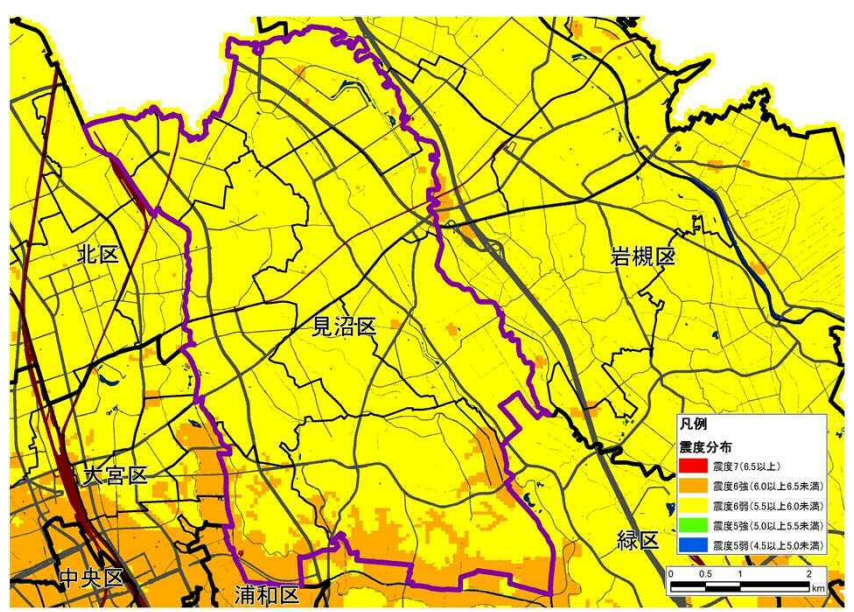
本カルテは一つの例であり、これを基に防災上のポイントや必要な対策について、家族や地域の方々と話し合ってみましょう。

②さいたま市直下地震の想定

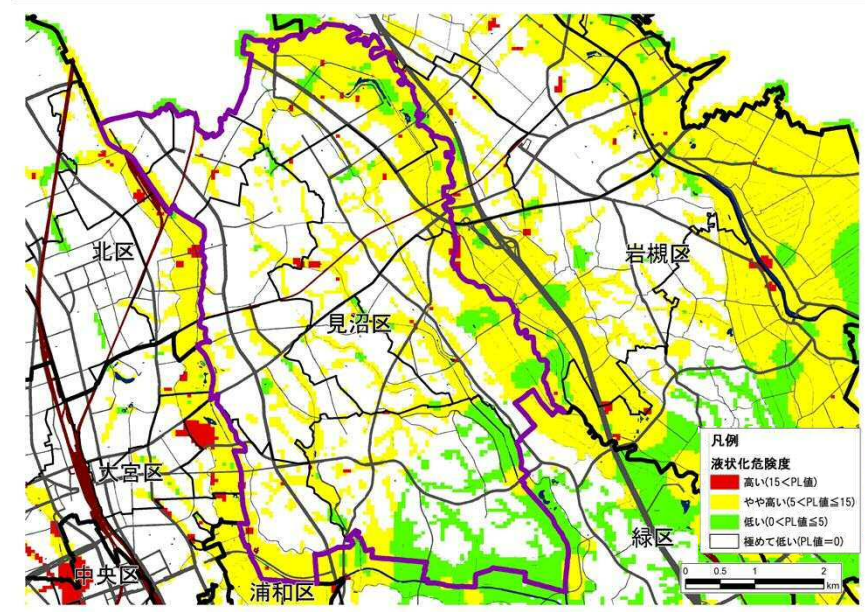
さいたま市防災カルテ

見沼区

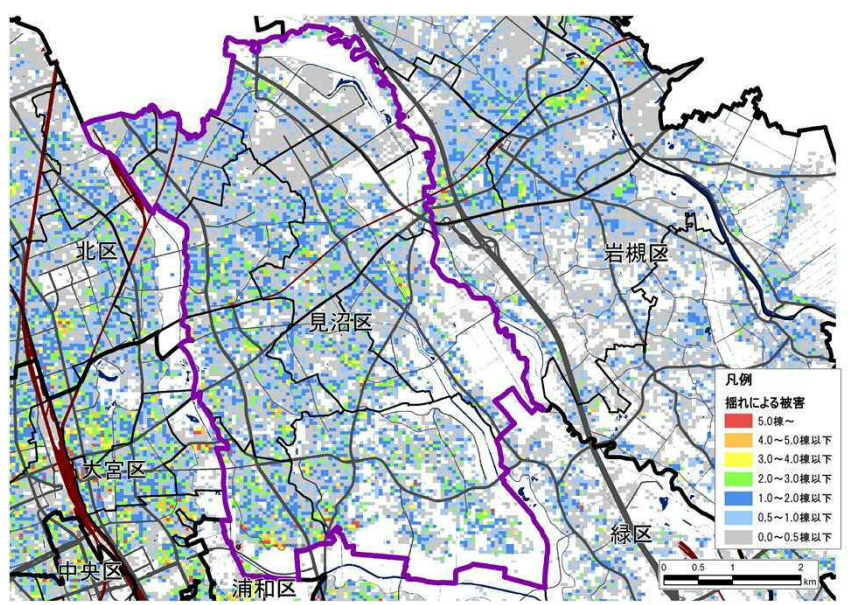
震度分布図



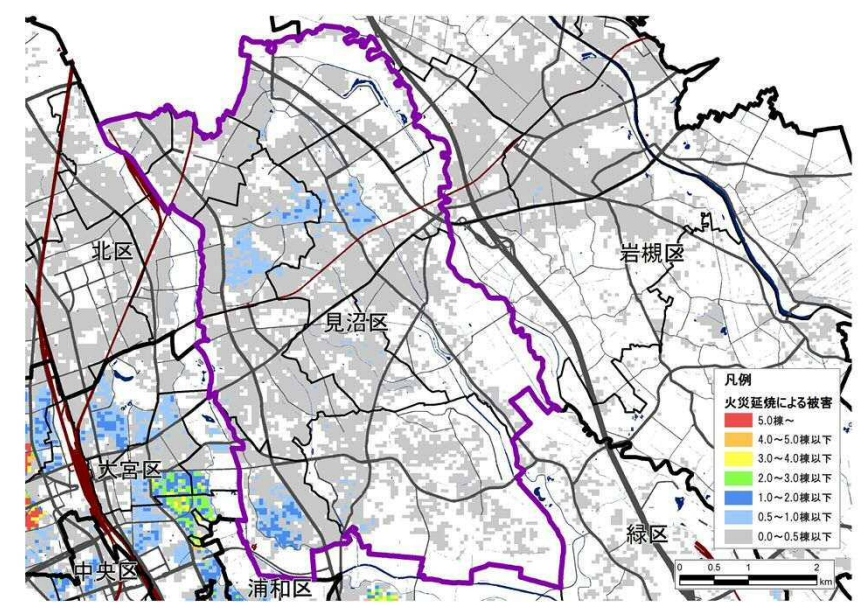
液状化危険度分布図



建物被害分布図 (揺れによる被害)



建物被害分布図 (火災延焼による被害)



(※分布図は50mメッシュ単位での表示となっています) 04-2